

Have
A
Nice
Cycling



BESV Experience
Amazing

取扱説明書：車両操作マニュアル

この自転車は折りたたみモデルです。
ご使用時には必ず折りたたみ部分のガタ・ゆるみをチェックして下さい。



Brand : BESV
Model : PSF1
Code : YTRT10

BESV
Experience Amazing

● 修理や部品のご注文は、まずはお買い上げの販売店へご相談ください。
株式会社 BESV JAPAN 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-19-9 SGビル



警告

あなたの安全を守るため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、十分内容を理解してください。
また、必要な時にすぐ確認できるように、本取扱説明書を所定の場所に保管してください。

0	目次	01
1	各部名称	02
2	バッテリーの脱着・充電方法	03
3	電源の入れ方	04
4	アシストモードについて	04
5	HMIディスプレイの操作方法	05
6	折りたたみ・組み立て方法	07
7	仕様書	09

0-1 本書で正在しているマークについて

この取扱説明書では、間違った取扱いによる事故を防止するために、安全に関する注意事項を以下のマークを使って説明しています。これらの注意事項を必ず読み、完全に内容を理解してからご使用ください。

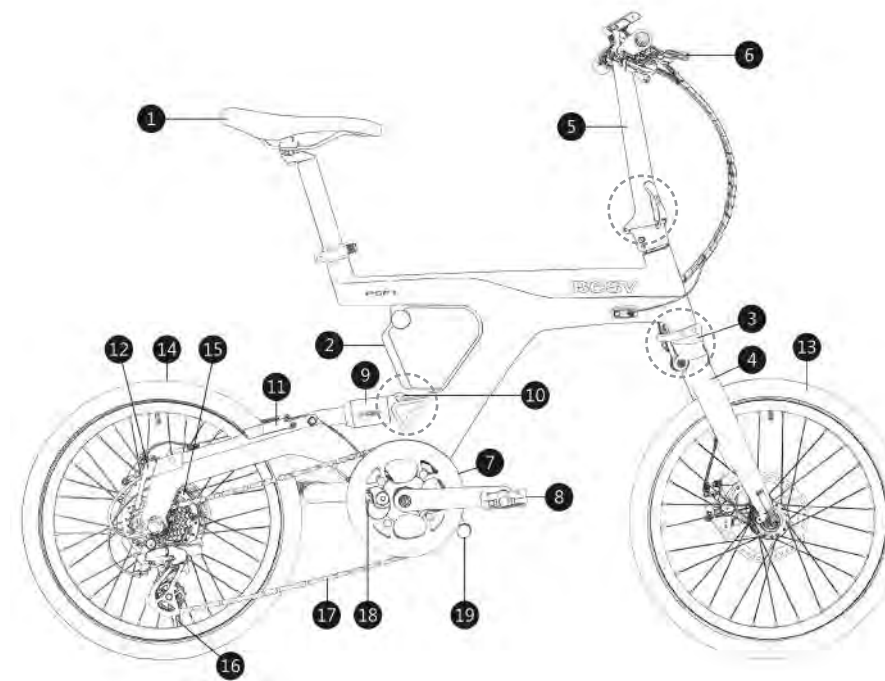
警告 この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「傷害や物的損害を負う可能性が想定される」内容です。

禁止 この表示の欄は、「安全上してはいけない危険行為および保証範囲外の行為を表す」内容です。

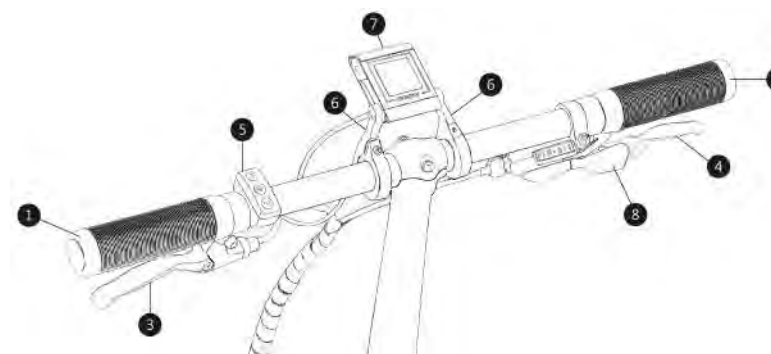
強制 この表示の欄は、「使用者に必ず実行していただく」内容です。

1-1 車体各部名称



- | | | | |
|--------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ① サドル | ⑥ ブレーキシステム | ⑪ 折りたたみスタンド
(折りたたみ時・自立用) | ⑬ リアディレイラー |
| ② バッテリー | ⑦ チェーンホイール | ⑫ 前輪用台座フック
(折りたたみ時に使用) | ⑭ チェーン |
| ③ 環状ロック | ⑧ ペダル | ⑬ 前輪 | ⑮ プル式ロックピンB
(組み立て時に使用) |
| ④ フロントフォーク | ⑨ リアサスペンション | ⑭ 後輪 | ⑯ チェーンテンショナー
(折りたたみ時に機能) |
| ⑤ 折りたたみ式システム | ⑩ プル式ロックピンA
(折りたたみ時に使用) | ⑮ モーター | ○ 折りたたみ部分 |

1-2 ハンドル各部名称

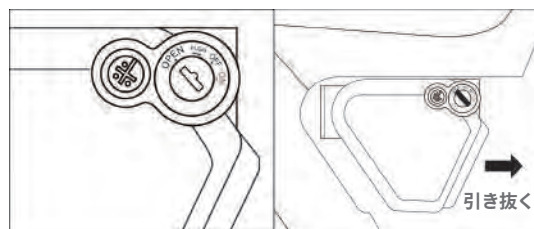


- | |
|-------------|
| ① 左グリップ |
| ② 右グリップ |
| ③ 後ブレーキレバー |
| ④ 前ブレーキレバー |
| ⑤ HMIスイッチ |
| ⑥ HMIホルダー |
| ⑦ HMIディスプレイ |
| ⑧ シフトレバー |

2 バッテリーの脱着・充電方法

2-1 バッテリーの脱着

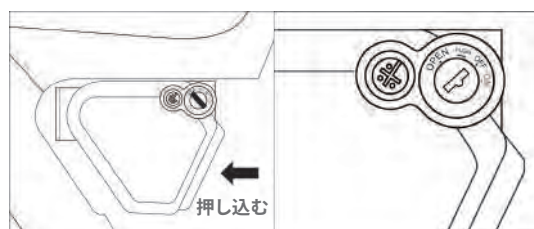
バッテリーの脱着の際は、必ずシートポストをバッテリー脱着の妨げにならない位置まで上げてから行ってください。



バッテリーキーを「OPEN」の位置に合わせる
車両後方側にバッテリー本体を引き抜く

◆ バッテリーの取り外し

バッテリーキーを「OPEN」の位置に合わせて、車両後方側にバッテリー本体を引き抜いてください。
※フレームからバッテリーを取り外す際は、落下に注意してください。



バッテリーキーを「OPEN」の位置に合わせる
車両後方側にバッテリー本体を引き抜く

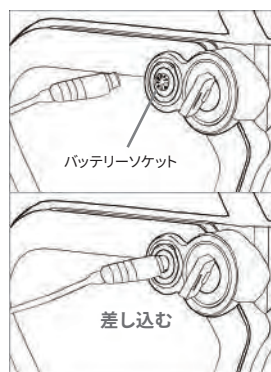
◆ バッテリーの取り付け

- ① バッテリーをゆっくりと入れ、底部の端子に装着できるようにセットしてください。
- ② バッテリーキーを「OPEN」の位置に合わせ、車両後方側から前方に向けてガイドレールに沿わせて押し込んでください。
- ③ バッテリー装着後、バッテリーキーを「OFF」の位置に合わせてください。

⚠ 注意

バッテリーが正しく接続されていない場合、バッテリーは安全に使用できず、通信エラーが生じる可能性があります。必ず指示に従ってバッテリーを取り付けてください。

2-2 バッテリーの充電方法



◆ 充電方法

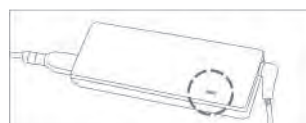
- 充電器のプラグをバッテリーソケットに差し込んでください。
- 充電時間はバッテリーの残り電量と電流によって変わります。
- 許容入力電圧は AC 100 - 240 V ~2A(50/60Hz) です。この適正範囲外での充電は故障の原因となりますので、ご注意ください。
- 通常充電時間は、4.5 時間です。
- 充電はバッテリー単体でも、車体に取り付けたままでも充電が可能です。

⚠ 注意

充電器のプラグとバッテリーソケットには、それぞれ切り欠きがあります。差込角度を合わせてから差し込んでください。

◆ 充電器側 LED

- 充電中 = 赤 LED 点灯
- 充電待機中、充電完了 = 緑 LED 点灯

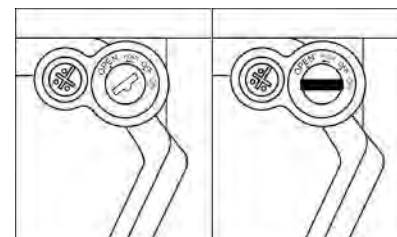


3 電源の入れ方

バッテリーが車両本体に、正しく装着されていることを確認してください。

⚠ 注意

バッテリーが正しく装着されていないと、走行中に正しく電力供給ができなかったり、バッテリーが車体から外れるなど、事故の原因になります。



◆ 電源 ON

バッテリーを車両に正しく装着し、バッテリーキーを赤色の「ON」の位置まで回すと、ディスプレイが点灯します。

◆ 電源 OFF

バッテリーキーを白色の「OFF」の位置まで回すと、ディスプレイが消灯します。(※約3分放置すると、自動で電源は「OFF」になります。)

- ディスプレイが点灯したら、アシストモードを設定し走行してください。
- 電源 ON の際は、周囲の状況を把握し、必ずサドルにまたがってから発進してください。
- ペダルに力が加わると電動補助力が働き、転倒や接触事故の恐れがありますので、「蹴り乗り」はしないでください。
- 電源 ON のまま駐車、停車、自転車の押し歩きをしないでください。ペダルに足や荷物が触れると、電動補助力が働き、転倒やケガのおそれがあります。

4 アシストモードについて



• Speed=速度計

本製品には5つのアシストモードがあり、HMIスイッチの[+]ボタンを押して順に切り替えます。現在のモードに関係なく、[+]ボタンを長押しすることでSモードに切り替わります。

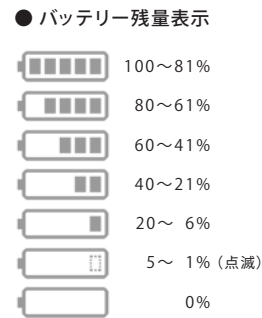
MODE/名称	特徴
0 (OFF モード)	アシスト出力無し、通常の自転車としてご利用頂けます。
1 (エコモード)	アシスト力を抑え、長距離走行に適しています。
2 (ノーマルモード)	本来の乗り味を楽しめます。
3 (パワーモード)	アクティブな走行が楽しめます。 (※バッテリーの持ちがエコモードの半分以下になります。)
S (スマートモード)	ペダル踏力に応じて最適なアシスト力を自動調整します。走行環境にあった快適なライディングができます。

※ アシスト走行可能距離は下記の条件によって変わります。

- アシストモード
- 路面状況
- タイヤ空気圧
- 走行状態(変速機の使用)
- 積載重量
- 気温
- 風速 など

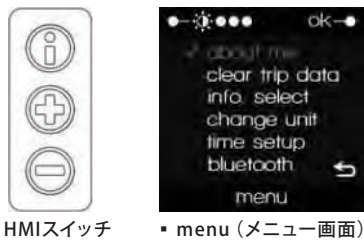
※ HMIとは「Human Machine Interface」の略です。

5-1 HMIディスプレイ表示名称・スイッチボタン名称



- ① ディスプレイ輝度/ボタン
(押すたびに輝度が変わり、長押しして
USB出力のON/OFFを切り替えます)
- ② インフォメーションボタン
(長押ししてメニュー画面)
- ③ アシストモード
- ④ パラメーター表示
- ⑤ 時計表示
- ⑥ バッテリー残量
- ⑦ USB出力表示
(①を長押ししてUSB出力を
ONにすると表示されます)
- ⑧ スマートフォン接続表示
(接続時は青色)
- ⑨ USBポート (type-c)


5-2 メニュー画面について



ハンドルのHMIスイッチには、左図のように[ⓘ][+][−]の3種類のボタンがあります。

HMIディスプレイ右側のインフォメーションボタン、またはHMIスイッチの[ⓘ]ボタンを長押しすると、メニュー画面(設定モード)に入ります。

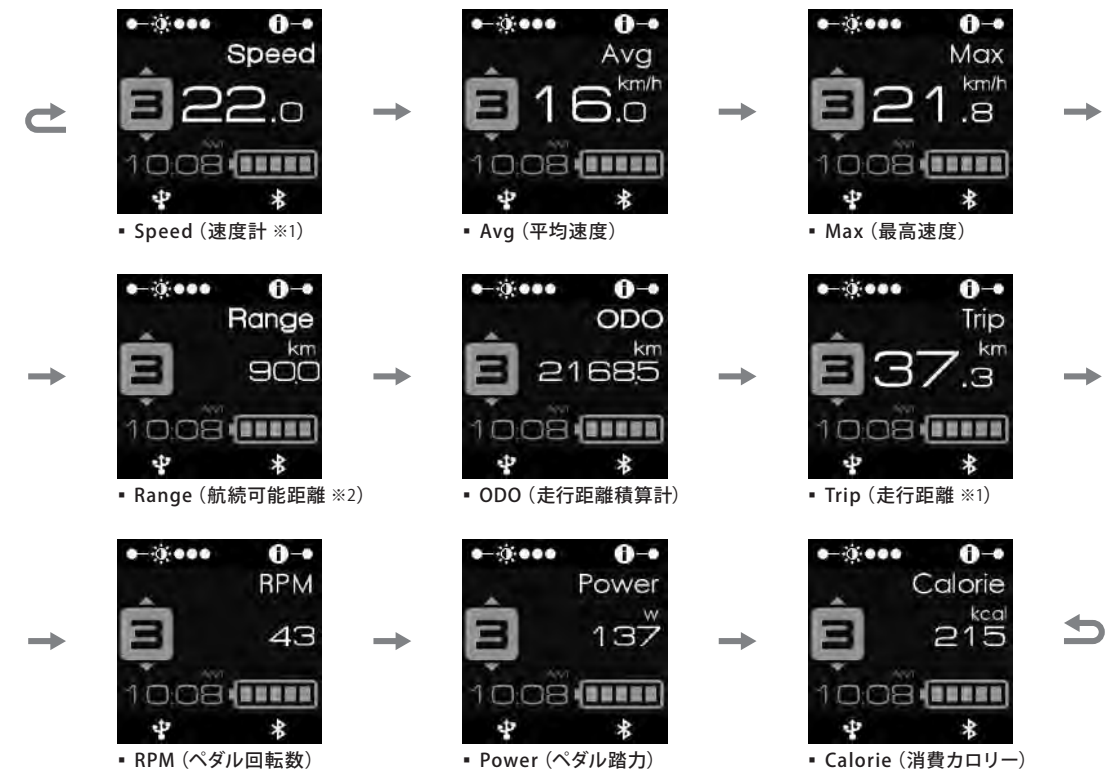
各設定メニューでは[+]([↑])[−]([↓])ボタンを押して項目を選択し、[ⓘ]ボタンで決定します。

メニュー	内容
about me	HMIディスプレイ、コントローラー、バッテリーそれぞれのバージョン情報表示
clear trip data	ユーザーのTripメーターをリセットします。 Maxスピードと、Avgスピードの記録もリセットされます。
info select	インフォメーションボタンを押すことで表示を切り替える下記のパラメーターについて、表示(✓) or 非表示を任意で設定できます。 (average speed / max speed / range / odo / rpm / power / calorie)
change unit	速度表示を、km表示 または mile表示の選択ができます。
time setup	時計機能の設定ができます。(24h表示 または 12h表示が選択できます)
bluetooth	スマホ連携機能のON/OFFが選択できます。スマホ連携機能の使用の際は、ユーザーのスマートフォンに、あらかじめ専用APPのダウンロードが必要です。マニュアルは、BESV JAPAN のホームページの「SUPPORT」よりダウンロードできます。(https://besv.jp/support/) 



5-3 パラメーターの切り替え表示

[ⓘ]ボタンを押すたびにHMIディスプレイの表示が切り替わり、メニューの「info select」で表示(✓)設定にしたパラメーターを順番に表示できます。非表示設定にしたパラメーターはスキップされ、表示されません。



※1：メニューのInfo Select で非表示に設定できないパラメーターです。

※2：Range計の算出方法は、バッテリー消費量当たりの過去の実走行距離の記録に基づいて表示されます。例えば、重いギアで、急な坂道を走行し続けた場合は、バッテリー消費量当たりの実走行距離が短くなります。現在のバッテリー残量にその効率を当てはめて計算する為、Range表示は、短く表示される傾向にあります。この算出には過去すべての走行記録が反映され、直近になるほどその計算影響度が高くなります。坂道走行時でも、最適なギア位置で走行する事で、バッテリー消費効率が良くなり、Range計の表示 km 数は長くなります。

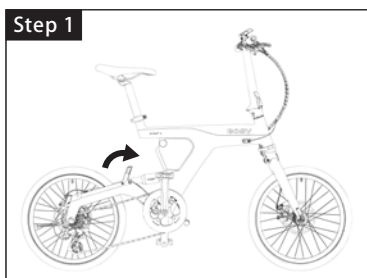
6 折りたたみ・組み立て方法

⚠ 注意 自転車を折りたたんだり組み立てたりする際には、必ず自転車の電源を OFF にして作業を行ってください。

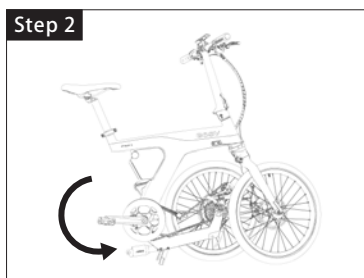
⚠ 警告 ご使用時には必ずステム・フロントフォークの折りたたみ箇所ロック部分にガタ・ゆるみがないか、また、リアサスペンションのピボット箇所がしっかりロックされているかどうかを確認してください。

⚠ 注意 自転車は走行によってネジのゆるみ等が発生します。折り畳み頻度が少ないご使用方法の場合でも、ロック部分が緩んでいる可能性がありますので、必ず確認をしてください。

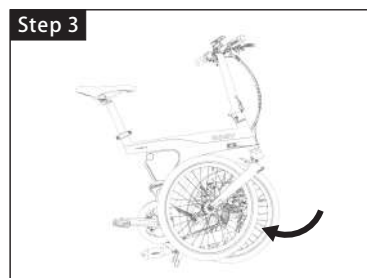
6-1 折りたたみ方法



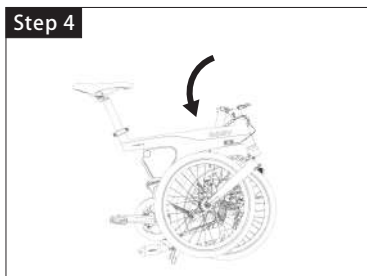
ギアを一番重い位置（変速機の7速）に合わせ、左ペダルを一番下にして折りたたみスタンドを立たせます。



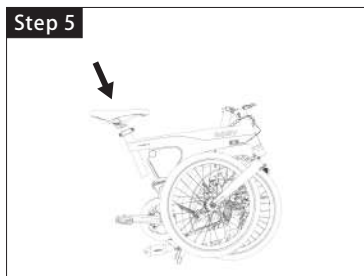
プル式ロックピンAを解除し、後ろ部分を引き離します。反転させてメインフレームの下に格納し自立させます。



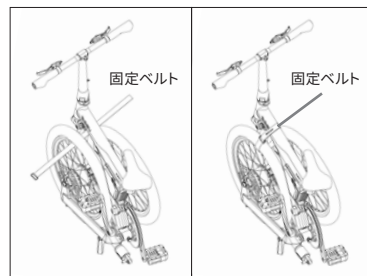
フロントフォークの環状ロックとヒンジレバーを外して前輪をたたみ、前輪用台座フックを開いて前輪を乗せてください。



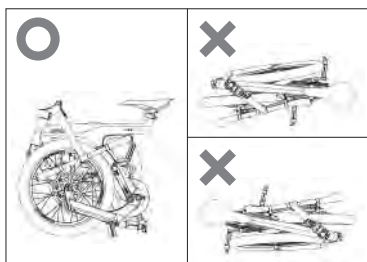
ステム下部分のヒンジレバーを外し、ハンドルを折りたたみます。



サドルを一番下の位置に下ろし、折りたたみ完成です。折りたたみ時は横に寝かせず、直立状態で保管してください。



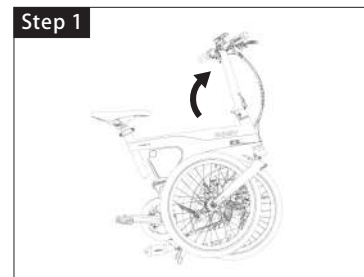
運搬、移動の際は、付属の固定ベルトを用いて、折りたたんだ後輪とメインフレームを固定してください。



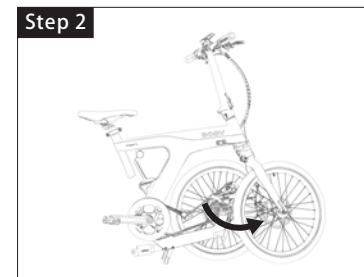
◆ 直立状態で保管すること

⚠ 注意 折りたたみ時は自転車を横にせず、直立な状態で保管をしてください。

6-2 組み立て方法



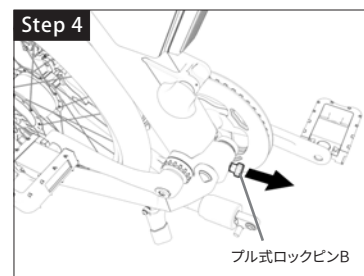
ステムを立ち上げ、ヒンジレバーをしっかりと押し込んでカチッと音がするまでロックします。（下記詳細を参照）



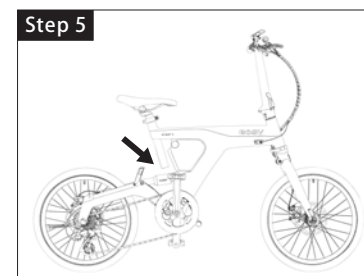
前輪をもどし、フロントフォークのヒンジレバーをカチッと音がするまでロックしてください。（下記詳細を参照）



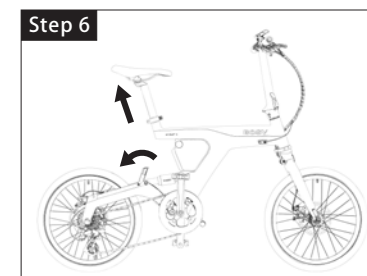
さらに環状ロックでヒンジレバーをロックしてください。（下記詳細を参照）



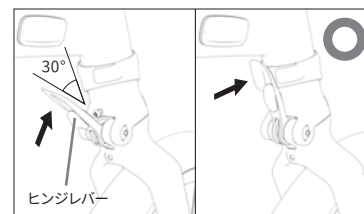
プル式ロックピンBを引きながらサドルを持ち上げて後輪の位置を戻します。ロックピンが固い場合は後輪を少し持ち上げてロックピンを引いてください。



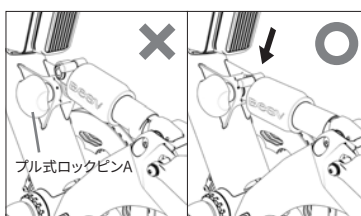
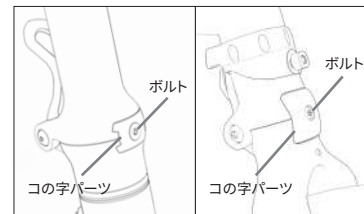
リアサスペンションが、正しいピボット位置に収まり、プル式ロックピンAで固定されていることを確認してください。（下記詳細を参照）



サドルを適正な高さに調整し、折りたたみスタンドをたたんでください。



ヒンジレバーの角度が約30°以下になるとコの字パーツが折りたたみ部分をロックする手応えがある



◆ Step 1・2・3 詳細：ステム・フロントフォークの固定

⚠ 警告

ステム・フロントフォークともに、ヒンジレバーの開きが角度約30度以下になると、レバーの反対側にあるコの字パーツの締め付けが始まります。この時に手応えがなかったり弱い場合は、コの字パーツのボルトが緩んでロックの固定力が弱くなっている可能性があります。ご使用時には、必ずコの字パーツにゆるみがないか確認を行ってください。

ゆるみがある場合はコの字パーツのボルトをしっかりと締めるか、販売店にてメンテナンスをお願いします。

⚠ 注意

フロントフォークの環状ロックをスライドさせる前に、ヒンジレバーを強く押し込んで必ずロックしてください。

◆ Step 5 詳細：リアサスペンションの固定

⚠ 注意

リアサスペンションが正しい位置に収まっているか確認してください。リアサスペンションの角度が変わるなど、正しい位置に収まらない場合は、手でリアサスペンションの角度を修正してください。

◆ BESV PSF1 仕様書 (駆動補助機付き自転車及び普通自転車)

◆ 製品の名称		BESV PSF1
◆ 製品の型式		YTRT10
◆ 大きさ ※ () 内は 折り畳み時	全長	1540 mm (840 mm)
	全幅	565 mm (440 mm)
	高さ	1120 mm (770 mm)
	車重	18.3 Kg
◆ タイヤ (バルブ形式)		20×1.5 (米式)
◆ サスペンション	リア	エア式 (適正空気圧:65~150PSI)
◆ 変速機方式		外装 後7速
◆ 制動装置	前輪	機械式シングルディスクブレーキ方式
	後輪	機械式シングルディスクブレーキ方式
◆ 電動機	形式	DC 36V ブラシレスハブモーター
	定格出力	250 W (最大定格)
◆ 動力伝達装置の種類		チェーン式
◆ 主要構造		後輪駆動
◆ 駆動補助装置の種類及び形式		後車軸合力発生型
◆ 駆動補助制御方式		踏力比例式制御方式
◆ 車速検出装置の方法		リヤハブマグネットパルス検出方式 (後輪回転時)
◆ 補助速度比率	比率 (最大)	1:2 以下
	低減 (最大)	1:2 以下
◆ 補助速度範囲	比例補助	0 km/h 以上 10 km/h 未満
	低減補助	10 km/h 以上 24 km/h 未満
◆ バッテリー	電圧	36 V
	容量	10.5 Ah
	充電時間	4.5 時間
	重量	約 2.12 kg

◆ 純正オプションパーツ

商品名	有無	備考
◆ フロントキャリア	×	
◆ リアキャリア	○	耐荷重:18kg
◆ フロントバスケット	×	

BESV Experience Amazing

● 修理や部品のご注文は、まずはお買い上げの販売店へご相談ください。

※ 製品仕様は予告なく変更されることがあり、画像や内容が一部実車と異なる場合があります。

株式会社 BESV JAPAN

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-19-9 SGビル